

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)11月29日調査時点

【水温】 15.9～17.5℃。 平年よりやや低めで推移。

【プランクトン】
桑名を除く県内広域で観測中。大型珪藻ユーカンピア属、ディチルム属の発生を確認しており今後の発生動向に要警戒。

【栄養塩量】
桑名地区を除き少なく、鈴鹿白子で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -24cm ~ +7cm でのやや低めで推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名～南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢～鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

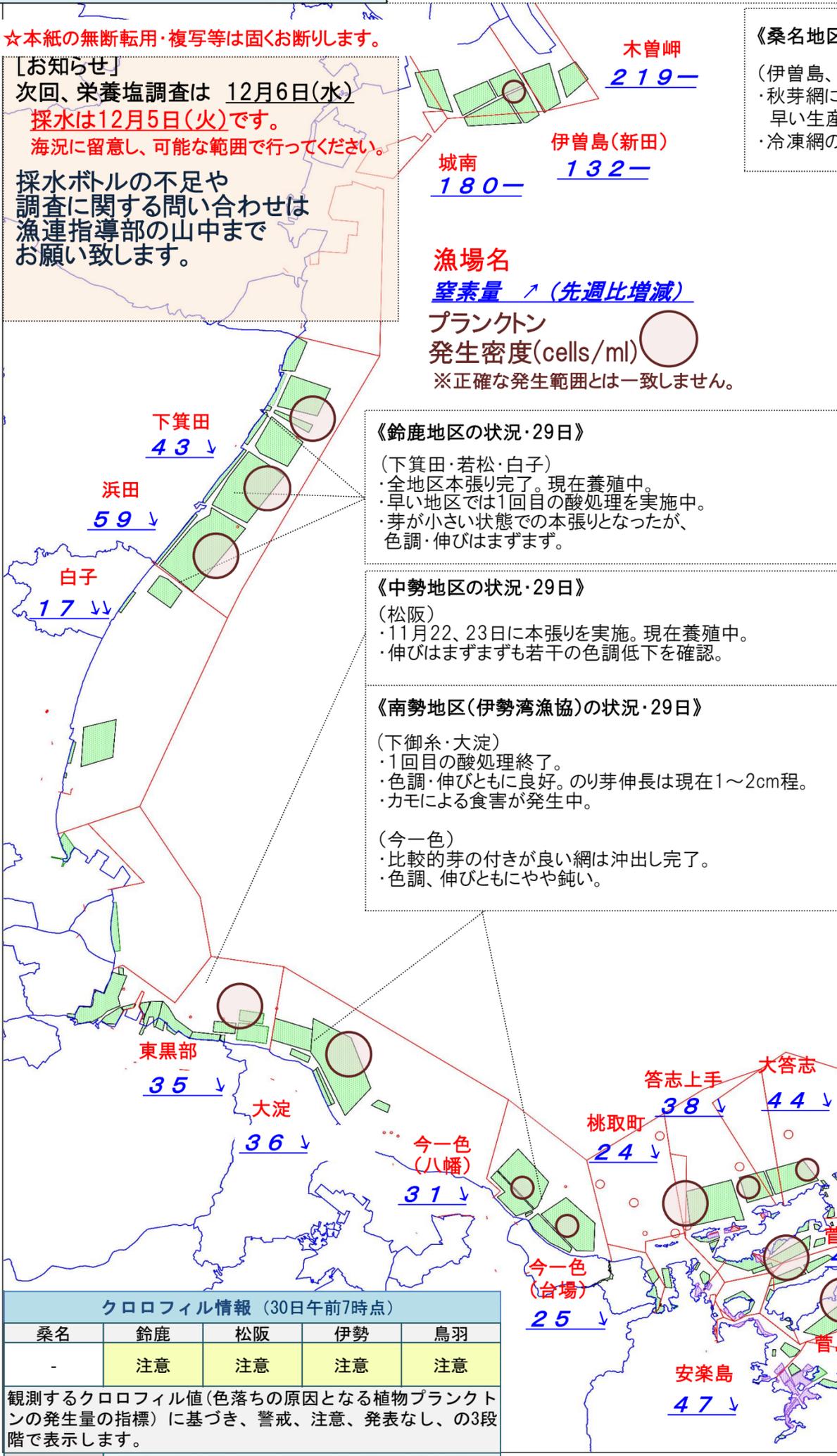
【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 12月6日(水)

採水は12月5日(火)です。

海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や
調査に関する問い合わせは
漁連指導部の山中まで
お願い致します。



《桑名地区の状況・29日》

(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・秋芽網については一部食害がみられるものの、色調・伸びともに順調。
早い生産者で、今週末～来週明けにかけて初摘採となる見込み。
・冷凍網の本張りについては、12月6日から開始の見通し。

海況、注意点等

桃取秋芽初摘採(27日)
桑名秋芽順調。12月上旬摘採見込み。
各地冷凍網、張り出し実施中。

11月27日、鳥羽桃取で今期県内第1号となる初摘採となりました。昨年から実施する高水温体制品種「みえのあかり」等による試験的な秋芽養殖は今期も順調で、今後の増産に向けた一歩として期待したいところです。

県内全域で栄養塩減少。
大型珪藻を確認。今後の動向に警戒。

先週から県内各漁場で栄養塩量は減少しました。桑名を除く漁場では大型珪藻ユーカンピア属、ディチルム属が確認されており、当該種は栄養消費量が多く、低密度でも色落ちの発生要因として警戒が必要です。今後しばらく目立った降雨予報がないこと、小潮に向かう潮回りであることから、発生状況によっては色落ちに発展する可能性もあり、各地、海況、のり芽の生育状況には細心の注意を払い、酸処理、網洗い等適切な養殖管理をお願いします。

クロロフィル情報 (30日午前7時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
-	注意	注意	注意	注意

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。